

授業概要

乳幼児期は、からだの発育や運動能力の発達がめざましい。しかし、この時期に適度な運動を行わないと、正常に発育や発達していかないことが知られており、子どもへの積極的な運動指導が重要になっている。

この講座では、幼稚園教諭・保育士として知っていただきたい「子どもの運動あそび」についての知識を学習し、子どもに必要とされる運動あそびを多く提示できる能力を養うことを目的とした授業をして実施していく。

授業計画

第1回	オリエンテーション ～レポートの書き方について～
第2回	鬼あそび①
第3回	鬼あそび②
第4回	鬼あそび③
第5回	なわあそび①
第6回	なわあそび②
第7回	ネーチャーゲーム（特別講師）
第8回	ボールあそび①
第9回	ボールあそび②
第10回	ボールあそび③
第11回	ボールあそび④
第12回	竹馬に乗る
第13回	工夫されたあそび
第14回	模擬保育①
第15回	模擬保育②

到達目標

- ・子どもの運動あそびについて学び、学習した内容を文字に置き換えて記録することができるようになる。
- ・簡単なあそびを指導する活動を通して、指導方法の基本を身につける。

履修上の注意

- ・特別講師による授業を実施する予定だが、変更になる場合があるので注意すること。
- ・保育士資格に関わる科目なので、出欠を厳しくチェックする。
- ・必ずジャージなどの体操服に着替えること。
- ・髪の毛の長い者は、まとめること。
- ・レポート提出が復習に該当する。次週の授業前日までに必ず提出すること。遅れた場合は、減点対象となる。なお、提出しなかった場合は、欠席と同様の扱いをするので注意すること。
- ・やむを得ない場合、20分以内の遅刻を認める場合がある。それ以降は、欠席として取り扱う。
- ・遅刻3回で欠席1回と同様の扱いをする。

予習復習

- ・予習…シラバスを確認し、授業内容についてのイメージを持つ。
- ・復習…毎回、課されているレポートを書き、ゲームの内容を頭の中で整理する。

評価方法

毎回の授業後に提出するレポートと出席状況、授業に取り組む姿勢等によって総合的に評価する。

テキスト

特に、指定しない。